〔第80回〕

「地域と共に、安全な未来を創る防災のリーダー」

川田工業株式会社
総務部人事・労務・企画担当部長
総務部総務課長
久我（くが）　俊彦（としひこ）さん

私は川田工業総務部で勤務しており、神奈川県出身で、1995年に同社に入社。人事・労務・安全衛生業務に従事し、現在は防火管理やBCP業務を担当しており、滝野川については、緑豊かで歴史ある住みやすい街と感じています。過去には滝野川消防署でボランティア活動を行い、救命講習やAEDの使用訓練に参加した経験があります。現在、防火管理者として、年次防災訓練の実施や社員の防災意識向上に努めており、非常用電源の整備や災害用伝達ダイヤルの普及にも取り組んでいます。また、東日本大震災の経験を活かし、地域の皆さんと連携して防災活動を推進しています。地域の皆さんへのメッセージとして、安全な生活環境の創造を目指し、インフラ整備や災害復旧を通じて北区の発展に貢献したいと思っており、東京消防庁とは地域防災の連携強化をしていきたいと思います。

マイ消火器が大活躍!!

消防活動協力感謝状贈呈式

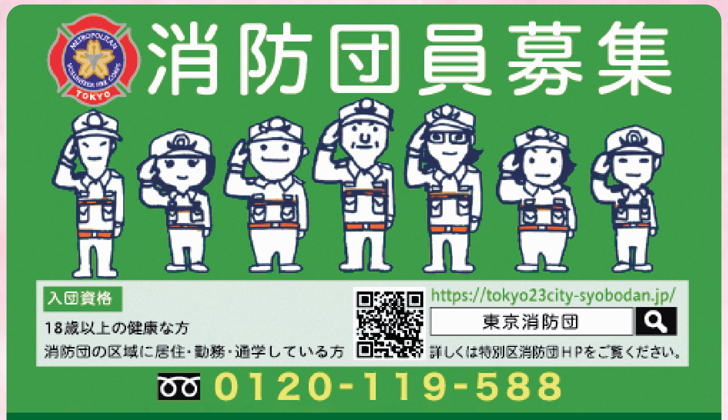
持っていますか？ マイ消火器

昨年12月に発生した共同住宅での火災において、消防活動にご協力いただいた３名の方々に、滝野川消防署長から感謝状を贈呈いたしました。

火災現場に居合わせた３名の火災の発見から素早い119番通報、消火器を活用した初期消火までの冷静かつ迅速な行動の結果、被害を最小限にとどめることができました。

火災はいつ起こるかわかりません。もしものときのために、ご自宅に消火器を備えましょう。

YouTube
東京消防庁公式チャンネル
チャンネル登録お願いします!!



消防団員募集

入団資格
18歳以上の健康な方
消防団の区域に居住・勤務・通学している方

https://tokyo23city-syobodan.jp/
東京消防団
詳しくは特別区消防団ＨＰをご覧ください。

0120-119-588

滝野川消防署へのお問い合わせは
警防課防災安全係消防団担当へ

防災ステーション たきのがわ
No.151　年２回発行（2月・10月）
発行　滝野川消防署
支援　滝野川防火防災協会
滝野川防火管理研究会

VEGETABLE OIL INK
大豆油、ヤシ油、パーム油等植物由来の油、及びそれらを主体とした廃食用油等をリサイクルした再生油を原料とした印刷インキを使用しています。

お問い合わせはお近くの消防署・出張所へ

- **滝野川消防署**
  〒114-0024 北区西ケ原2-1-1
  電話 03-3916-0119
  FAX 03-3940-4809
- **三軒家出張所**
  〒114-0023
  北区滝野川5-39-3
  電話 03-3940-0119
- **田端出張所**
  〒114-0012
  北区田端新町1-20-12
  電話 03-3894-0119
- **東京消防庁ホームページ**
  https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp
- **滝野川消防署ホームページ**
  https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/fs/takinogawa/

防災ステーション
たきのがわ

No.151
2025.2

滝野川消防署シンボルマーク
放水のアーチと滝野川消防署の頭文字のTと鳶口を図案化したものです。

令和7年3月1日（土）から3月7日（金）まで

春の火災予防運動

令和6年度東京消防庁火災予防標語

「目で確認　声出し確認　火の用心」

作者　岩崎（いわさき）　公瑠美（くるみ）さん（清瀬市在学）

あなたの大切な人を守るために
これを読んでマスターしよう！

日常は一瞬で崩れる

～震災対策の基本～

地震の備え

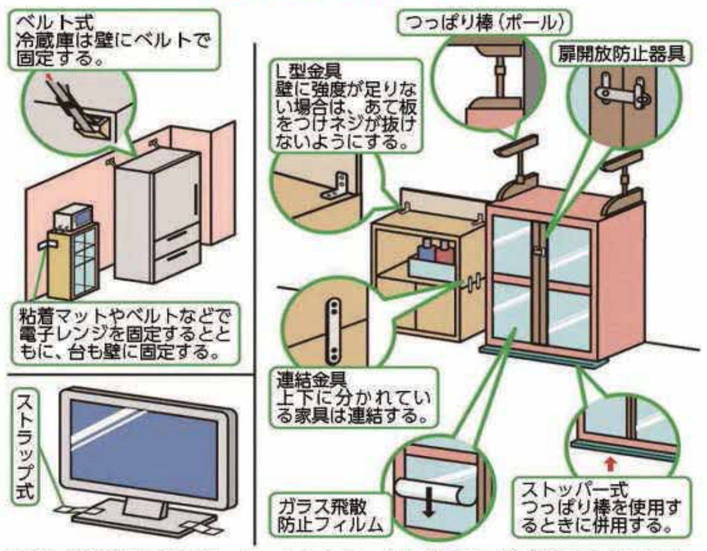
※「東京消防庁HP」より引用

地震によるケガの原因は、約30%～50%が、家具類の転倒・落下・移動によるものでした。

家具転倒対策一覧

- ●ガラス飛散防止フィルム（窓など）
- ●ストラップ式（テレビ、本棚など）
- ●つっぱり棒（棚、クローゼットなど）
- ●扉開放防止器具（ガラス戸など）
- ●ストッパー式（冷蔵庫、洗濯機など）
- ●連結金具（机同士、机と棚など）
- ●L字金具（棚、タンスなど）
- ●ベルト式（冷蔵庫、洗濯機など）

【家具類の転倒・落下防止対策の例】


ベルト式
冷蔵庫は壁にベルトで固定する。
粘着マットやベルトなどで電子レンジを固定するとともに、台も壁に固定する。
ストラップ式
L型金具
壁に強度が足りない場合は、あて板をつけネジが抜けないようにする。
つっぱり棒（ポール）
扉開放防止器具
連結金具
上下に分かれている家具は連結する。
ガラス飛散防止フィルム
ストッパー式
つっぱり棒を使用するときに併用する。

※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。
※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。

地震時の行動と準備

身の安全を確保

屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。

避難経路

揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。

情報収集

行政、放送局、鉄道会社などから発信される正しい情報を得る。

非常用持出品

クラッカー
エネルギー
ベビーフード

飲料水・ラジオ・食料品・ライター・貴重品・懐中電灯など生活に欠かせない用品を準備する。

行動と知識で家族を守れる

自宅でできる予防
住宅用火災警報器を設置しよう

※「東京消防庁HP」より引用

＼POINT1／

火災の危険性や早期発見

火災の煙や熱を感知して、音声や警報音で知らせてくれる機器で、火災の早期発見に大変有効です。

＼POINT2／

設置方法とポイント

居間、リビング、子供部屋、寝室などの普段使っている居室、階段、台所の天井または壁に設置が必要です。

10年
＼POINT3／

Q：どのくらいの頻度で交換が必要ですか？

本体交換は「設置から10年」が目安です。

滝野川消防署管内で実際にあった最近の事例

自宅の寝室で就寝中の午前4時頃、玄関においてあったモバイルバッテリーから出火しました。
幸い住宅用火災警報器が設置されていたことから、警報音で目を覚まし、火災の拡大を防ぐことができました。

発火したモバイルバッテリー

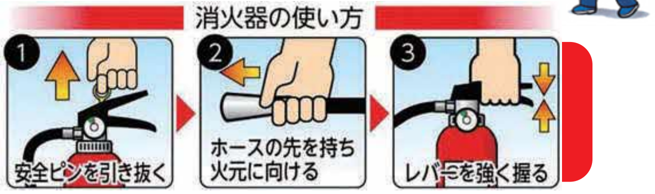
持っていますか？ マイ消火器

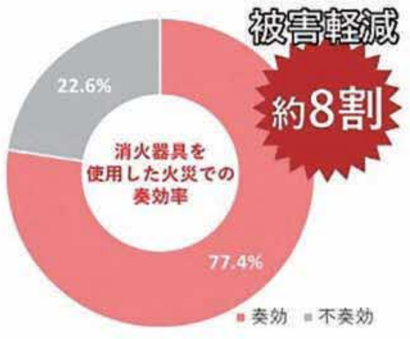
効果 万が一、火災が発生しても、**消火器**を使用した場合は、

約8割が被害軽減

につながっています。

消火器の使い方はこちら▶▶▶


消火器の使い方
1 安全ピンを引き抜く
2 ホースの先を持ち火元に向ける
3 レバーを強く握る



※『令和5年版火災の実態』より引用